

柔道大国フランスと日本の絆

鈴木 仁 (元 NHK 福島放送局長、元福島日仏協会会員)

※本文は NHK ラジオ まいにちフランス語9月号「セーヌ河岸便り」No18 より転載 連載は No19 へと続いています。

先月号に続いて、開幕まで1年を切った来年のパリ・オリンピックの話題です。オリンピックで日本とフランスのメダル争いが注目されるのが柔道で、フランスといえば、今や柔道人口が60万人に達するなど日本をしのぐ柔道大国とも言えます。それではなぜフランスでこれほど柔道が盛んになっているのでしょうか？

その理由についてフランス柔道連盟の関係者に聞いてみました。

まず、フランスでは柔道が一つのビジネスとして成立しているということです。フランスの場合、学校で体育の授業やクラブ活動がほとんどないため、子どもたちが柔道を習うのは地域のクラブです。そこで教える先生は、いわばプロフェッショナルで、生徒が多ければ多いほど、クラブの経営は潤い、先生の報酬も高くなるということです。このため、いかにして生徒の数を増やすか、そのために、どうやったら楽しい練習ができるか、クラブ側もさまざまに工夫しているようです。

もう一つ理由として挙げていたのが、フランス社会の変化です。かつて、子どものしつけは学校や家庭で教師や親がするものでしたが、1968年のいわゆる「五月革命」以降、フランスでは社会の変革が進み、教師の地位が子どもとより対等なものになっています。加えて最近では、離婚する夫婦や正式に結婚していないカップルなどが増えて、親と子どもとの関係も変わってきているため、家庭でのしつけが手薄になっているということです。こうしたことから、多くの親が、柔道クラブで礼儀作法や目上の人を敬うことを覚えてほしいと、子どもたちに柔道を習わせているということです。



鈴木 仁(すずき・ひとし)
東京生まれ。1985年東京大学教養学科(フランスの文化と社会)を卒業後、NHKに入局。長年にわたって国際報道に携わり、パリに2度(2度目は欧州総局長として)、ブリュッセル、ロサンゼルスに駐在。新潟、福島放送局長も務める。2021年7月にパリ日本文化会館の5代目館長に就任。



「フランス柔道の育ての親」、栗津正蔵。フランスで半世紀以上にわたって柔道を指導した功績から、1999年にはフランス政府よりレジオン・ドヌール勲章を受章した。

写真提供: @France-Judo

もちろん、これまで多くの金メダルを獲得し、パリ大会にも出場を目指しているテディ・リネール選手のような国民的スターの存在も大きいようです。

このように柔道が盛んなフランスですが、そもそもは日本から来た指導者が柔道を広めたわけで、そうした先駆者の1人に関する講演会を、パリ日本文化会館でことし4月に開催しました。その人は栗津正蔵(あわづしようぞう)九段で、栗津さんは今からちょうど100年前の1923年に京都で生まれ、第二次世界大戦後間もない1950年に柔道を指導するためにフランスに渡りました。1964年の東京オリンピックではフランス柔道チームのコーチを務めるなど、2016年に亡くなるまでフランスでの柔道の普及と強化に情熱を注ぎ、「フランス柔道の育ての親」とも言われています。

講演会では、栗津さんの教え子であるオリンピックのメダリストなどが、栗津さんから学んだことを紹介するとともにその人柄をしのんでいました。栗津さんは柔道の技はもちろん、かつての武士道のような高い精神性も教えていたということで、どの発言者からも、そうした栗津さんの人柄と、柔道が持つ武道の精神に対する深い敬愛の気持ちがうかがえました。

さて、長い歴史を経てここまで強くなったフランス柔道ですが、実は2021年の東京オリンピックでフランスは最後の混合団体でこそ金メダルを取ったものの、個人での金メダル数は、日本に大きく差をつけられました。

マクロン大統領は東京大会の直後から、パリ大会に向けた各競技の強化を打ち出していますが、柔道は重点

競技の一つです。トップレベルの強化には底辺拡大が大切だとして、オリンピックが行われる 2024 年までに「フランス全国で新たに 1000 か所の柔道場を作ろう」という運動を展開しています。

パリ大会の柔道競技は、エッフェル塔のそばのシャン・ド・マルス公園で行われます。ここは 1867 年に日本が初めて参加した万国博覧会の会場となった場所で、日仏交流の原点とも言えます。そのシャン・ド・マルスで、「柔道王国」の座をかけて日本とフランスが繰り広げるであろう熱戦が今から楽しみであり、パリ日本文化会館ではこれからはじめさまざまなスポーツを積極的に取り上げることで、大会に向けた気運を盛り上げていくつもりです。

鈴木様寄稿「セーヌ河岸便り」は 18 回目の連載で、まいにちフランス語(ラジオ教科書)に寄稿を継続、毎回様々な分野の取材で、鋭い考察をされ読者も納得理解出来る文章です。購読中の事務局もフランス関連のテーマ・話題を拝読して、毎回ご紹介したい位です。

今回は、パリ五輪柔道に関連の「子弟教育で渡仏した柔道家の教え」が紹介されております。派遣先国際交流基金を通して転載のご承諾を確認後、NHK 出版から転載許可願の許諾得て会報誌掲載に至りました。

鈴木仁様のご壮健とご活躍を願い関係各位のご尽力に謝意を表します。

2020 東京オリンピック「柔道競技」の参考データ (開催は 2021 年 8 月) 事務局調べ

開催年	開催地	柔道の金メダル数	柔道以外金メダル数	柔道が占める金獲得率
2021 年	東京	9	18	33%
2016 年	リオデジャネイロ	3	9	25%
2012 年	ロンドン	1	6	14%

東京新種目「柔道 混合団体」では、フランスが金メダル、日本は銀メダルでした。

決勝戦 1 勝4敗	フランス	日本	階級	
	○クリラス・アグベニエヌ	●新井 千鶴	女子 70kg 級	合わせ技一本
○アクセル・クレルジェ	●向 翔一郎	男子 90kg 級	隅落し 一本	
●ロマヌ・ディコ	○素根 輝	女子 70kg 超級	合わせ技一本	
○テディ・リネール	●ウルフ・アロン	男子 90kg 超級	内股 技あり	
○サラレオニー・シンケ	●芳田 司	女子 57kg 級	技あり	
ギヨーム・シェヌ	大野 将平	男子 73kg 級	※対戦無し	

井上康生監督「正直、完敗だった。これが今の現状、悔いが残るし申し訳なかった。」の談ありました。2024 年パリ・オリンピックでの、日本チームの巻き返しを期待したいところです。

2023 年度秋季 実用フランス語技能検定試験

公益財団法人フランス語教育振興協会

■実施級 準1級、2級、準2級、3級、4級、5級

■実施日程 1次試験(準1・2・準2・3・4・5級) 2023年11月19日(日)

2次試験(準1級・2級・準2級の1次試験合格者対象) 2024年1月21日(日)

■受付期間 願書郵送によるお申込: 9月1日(金)~10月18日(水)※消印有効

インターネットでのお申込: 9月1日(金)~10月25日(水)

■福島会場 福島学院大学 福島駅前キャンパス

■お問い合わせ 仏検受付センター TEL 03-5778-4073 FAX 03-3486-1075



私のフランス語日記 Mon journal en français

La pression sociale au Japon

“Y-a-t-il la pression sociale au Japon ? Quel genre de pression ?” C’est le premier devoir de prof Sarah. Je lui ai répondu comme ci-dessous.

Quant au Japon, la pression locale, qui n'est pas géographique, est plus visible que les pressions sociales totales. Il y a un mot japonais « Mura ». Le Mura a deux sens : le premier sens, c’est un nom comme l’unité de municipalité, en français « village ». Le deuxième sens, désigne un groupe fermé dont ses membres se sont réunis sous les intérêts communs, représentés par le village nucléaire qui est composé du MÉCI *, des compagnies d’électricité propriétaire du réacteur, des universités, des fabricants de réacteur nucléaire et des entreprises maintenances, etc. Dans le village nucléaire, il existe une forte pression sur des opinions opposées concernant la sécurité, l’efficacité économique, les perspectives d’avenir, la supériorité, le rôle social, etc. Les opinions opposées sont parfois ignorées, parce que cela ne correspond pas à leurs intérêts. Les intérêts du groupe concernent les intérêts des individus qui composent le groupe. Autrement dit, protéger les intérêts du groupe est aussi protéger les intérêts des individus.

Il existe une autre pression, sans relation de leurs intérêts de groupe, sous la justice fanatique.



出典：松川るい氏のX (Twitter)

C’est une photo du voyage d’étude en France des femmes parlementaires. Dès que cette photo est publiée au SNS, les députées ont été vivement critiqué par de nombreuses personnes sur internet et les médias. « N’utilisez pas d’argent des impôts pour faire un voyage touristique en France !! » Mais je pense qu’ils se font passer pour un allié de la justice qui dénonce le gaspillage des femmes parlementaires. Il me semble que leur véritable identité réside dans leur évaluation relativement élevée d’eux-mêmes en se comparant au mal. Le travail des membres du Parlement est de créer de bonnes lois et de corriger les mauvaises. Elles doivent estimer si elles ont créé de bonnes lois et corriger les mauvaises ou non. Ce n’est pas si la pose devant la Tour Eiffel est bien ou mal. Même si la pose nous rappelle un voyage touristique. La pose, n’a rien à voir avec l’estimation à l’égard des femmes parlementaires.

Il y a une parole dans le Livre d’ISAÏE « Tous, nous étions comme des gens impurs, et tous nos actes justes n’étaient que linges souillés. » Et Jésus a dit « Que celui d’entre vous qui n’a jamais péché lui jette le première pierre. »

En tout cas, je déteste ces deux sortes de pression.

* MÉCI ; Ministère de l’Économie, du Commerce et de l’Industrie
KAWASAKI Yutaka

日本における社会的圧力

「日本に社会的圧力はある？どのような圧力？」サラ先生からの初の課題である。私は以下のように答えた。

日本においては、地理的ではない局所的な社会的圧力の方がより顕著である。日本には“村”という言葉があり、地方自治体の名称の他に共通の利益の下に集まった閉鎖された集団を指す。代表例は原子力村であり経産省、電力、大学、重電メーカー、保全会社等から構成される。原子力村の中では原子力の安全性、優位性、経済性、将来性に反する意見への圧力は強く、反対意見は時に無視される。集団の利益はそれを構成する個人の利益につながる。換言すれば集団の利益を守ることは個人の利益を守ることである。

	推進集団 (N=26)	利権集団 (N=17)
目的	原子力を推進すること	利権を得ること
中心とされる構成員	電力会社 官僚 専門家 メーカー 産業界	電力会社 官僚 専門家
それ以外の構成員	政治家 規制組織	メーカー 産業界 政治家 メディア

出典：日本原子力学会

「原子カムラ」の境界を超えるためのコミュニケーション

他にグループの利益に関係しない狂信的な正義の下の圧力がある。これは女性議員のフランス研修旅行の写真である。この写真が SNS で公開されるやいなや議員たちはインターネット、メディアで多くの激しい非難にさらされた。「税金をフランス観光旅行に使うな！！」この批評家たちは正義の味方を気取ってはいるが、その正体は悪と比較して自身を相対的に高評価したいのだと私には思える。立法府議員の仕事は良い法律を作り悪い法律を是正することであり、それにより評価されるべきものである。エッフェル塔前でのポーズの良し悪しではない、たとえそのポーズが観光旅行を想起させたにしても、女性議員の評価には関係ない。

イザヤ書にこんな言葉がある「我儕(わがせい)はみな潔からざる者のごとなり すべてわれらの義は瀆(よご)れた腰布の如し」 またイエスは「汝らの中、罪なき者まづ石を擲(なげう)て」と言った。

いずれにしても、この種の圧力は嫌いだ。

(フランス語会話教室受講生 川崎 豊)

次回は、貝沼実千代さんお願いします！

ある通産官僚の武勇伝

「オーイ只今！」主人の大声、あわてて玄関に走ると「ヤッパリ！！」お客様・・・

「日本で有名なニュースキャスターの竹村健一先生、先生はヨハネスブルグから飛んでいらしたけれど、ホテルの予約が取れず、家に泊まって頂く様御案内したよ」

「驚かれたでしょう、予定の便が南アのVIPに占領され、到着が1日以上遅れホテルが取れず大使館に助けを求めました。」「家でよろしかったら、どうぞ」ということでお泊まり頂くことになりました。

先生は朝主人と一緒に出発、夕方主人と共に帰宅、ナイロビ市ケニヤッタ通り的大使館に着くと興味のある所に取材に歩くという毎日で、結局1週間家に泊まって喜ばれて帰国されました。

私達が帰国後「お礼をしたいので軽井沢の別荘にいらっしゃいませんか？」とお招き頂きましたが、小学生の娘二人を置いて行く訳にもいかず、御無沙汰しておりましたが何回か亡主人のことを雑誌や著書で取り上げて頂きました。御主人の仕事は素晴らしいものですから誇りを持って話す様にと言われましたが出来ませんでした。

主人佐藤たつおが亡くなりまして十年、私は通産省の役人に嫁いだ気で、あまり仕事のことで評価せず、賄い方専門、子育て専門でのんびり暮して参りました。長女が1才のとき、ナイロビの日本大使館に出向となり、主人は外交官として3年間駐在となりました。

その翌年、ECA（アフリカ経済委員会）世界大会がナイロビ市で開催されることになり日本代表として大使と出席する様命ぜられました。



佐藤剛男



竹村健一先生

「アフリカ大陸に横断道路を作ろう」決心した主人は東はケニアのモンバサから西はナイジェリアのラゴスまで6000キロを繋ぐハイウェイの計画を提案しました。

当時日本製の芸者印の化粧品とか、一回洗うと色落ちする安い木綿地をアフリカの奥地を売り歩いて5年、6年の若手駐在員を集め相談、最初は、「ここはジャングルですよ、無理！」「ここは砂漠ですよ、ラクダ位しか入れません」「ここは野蛮民族の巣で私達も入れない」と相手にされませんでした。「今は昔とは違う、世界中の知恵を集めれば、どんな場所でも道路が出来る技術が育っている。頑張ってここを通そう」「回り道をしてここは外せない」とかんかんがくがくの激論が続きました。

ECAのナイロビ世界大会席上、作成された提案書が各国代表の前で発表されると、「思い掛けない提案だ、素晴らしい!!と受け入れられました。



この提案難関を突破して2021年にやっと貫通したことを伺い、本当に嬉しく主人の墓前に報告致しました。

佐藤豊子（会員）

フランス料理を楽しむ会 受講生募集中！ 料理教師を下記の2コース開講しています。

コース	月曜日コース	水曜日コース
定員	12名※	12名※
日程	後期 10/16、11/6、2/5、3/4	後期 10/11、11/8、2/7、3/6
講師	料理担当 渡邊 昭徳（アルソーニ オーナーシェフ） 菓子担当 相良 栄二（大玉ベース パティシエ）(2/5)	菅野 喜代治（元カナル オーナーシェフ）
教室	MAX ふくしま4F A・O・Z（アオウゼ）調理実習室 午前10時～	

※エプロンとランチョンマットを各自持参して下さい。※時間厳守でお願いします。

※受講人数制限（会場側から12名以内の条件）

定員に空きがあります。お問合せください。

事務局 石堂 携帯 090-7063-3453

